山都町立矢部小学校　学校だより

自分らしく～Be Unique～

矢部小HP　令和６年９月２日（月）　第１９号
２次元コード←カラー閲覧できます
校　長　池部　聖吾智（みわとも）

幸先の良い２学期スタート

始業式の日は、朝から先発登校隊の男子数名＋女子１名の元気な挨拶からスタートしました。児童Ｒ「何で今日休校じゃないんですか」校長「そこに矢部小があるからさ」児童ＡＢＣＤ「ハハハ」こんなやりとりがありました。

始業式では、進行の機転で代表児童の発表後に聴いていた児童からの感想発表を取り入れましたが、低学年を中心に数名の手が挙がりました。今年の校内研のキーワードの一つである「表現力」を事あるごとに鍛えていきます。

校長講話のプレゼンスライドの中に、「２学期に取り組む内容につながる伏線」を数個散りばめていたのですが、その事に気づいて、式後に校長に尋ねてくる子が数名いました。児童Ｆ「校長先生、○○に出演したんですか？」校長「フフフ。まだ出てないけどね・・・」

さて伏線は何だったのか？「攻める２学期」にします！

ホームページ（ＨＰ）のチカラ

先週末の休校２日間の本校ＨＰアクセス数は“１２５９”でした。休校中で「アクセス数自体少ないだろう」、児童のいない中での記事だから「あまり関心がないだろう」と思っていたら予想以上の反応に驚き、かつ大いに喜びました。

始業式の朝には、いつもの下馬尾交差点に向かっていると保護者の　さん（お祖母さま・お母さま）が浜町橋の向こうから大きく手を振ってくださいました。私も手を振り返して大きな声で挨拶すると、大きな声で挨拶が返ってきました。加えて「休み中もＨＰみましたよ～！休み中も大変ですね」と激励の言葉も！好きでやってるＨＰ更新作業には多少の時間を要します。反応がないと悲しいです。しかし、１名でも反応があると大変うれしくなり、「やってよかった」と心から思えます。先週、昨年度まで勤務されていたＹ先生が来校され、「ＨＰ観てます。転出した側としては（ＨＰは）ありがたいです」と言われました。これでやる気が倍増しました。「ＨＰのチカラ」を信じてガンガン更新していきます！！

矢部抄

今回の台風１０号に対しては、強い警戒心を持っていた。私の初任校勤務時代に経験した台風を想起する規模だったからである▼当時、私は地元の教職員住宅で一人暮らし。住宅そのものが古かったので強い風があたると大きく揺れるような窓だった。強風が収まるまで必死に畳１枚を窓に押し当てていたことを思い出す▼「外に出るのも難しい風ならばムリしないように」と前日に教頭先生とも確認していたが何とか行けそうだったので出勤。「行き」は高速道路を通ることができたが、「１日目の帰り」及び「２日家の行き」には閉鎖されていたので一般道路を運転。山道は木々や枝が散乱し、不安な中での運転だった。日頃高速道路が使えるありがたみを思い知った▼２日目には天気も落ち着いてきたので、校長室の復旧作業のタイミングで部屋の模様替えをした。ナカナカいい感じになった！